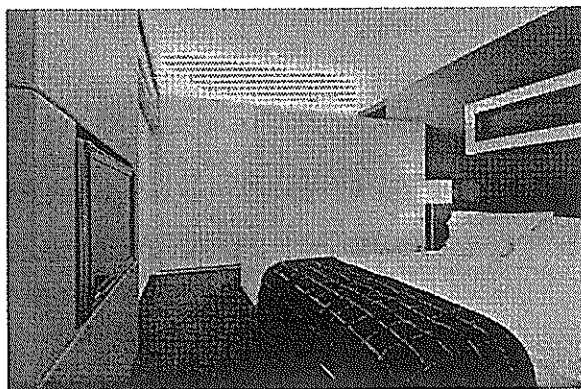


住ま

*…寝室のテレビ

「あれっ？ 寝室にテレビがあるー」「いいですねー」。東京ミッドタウンにある三井ホームリモデルのモデルルームでは寝室にテレビがセットされている。訪れた人から羨望の言葉が飛び出す。私は、その感想が不思議だった。寝室にテレビを置いている家が多いのではないだろうか？と。でも、テレビがインテリアとしてセットされている寝室はまだ少ない。リビングのテレビを大型に買い替えるとき、捨てる



くつろいで大画面を楽しむ

セッティングは、大きくなりすぎたか……
寝室のテレビは別物。ゆっくと見ようか……
大型テレビが多いと見ると……
なぜかドットと……
大型なドットと……

せっかく小奇麗にしていた寝室が、突然機能が優先された部屋となる。あり合わせのテレビ台を置き、狭くなつて歩きにくい床にはコードがはいり、コンセ

寝室はいかさないと思っていた人にとって、モデルルームの寝室のテレビは別物と感ずるのだろう。壁掛けで、周りの壁を少し高くしてあってテレビが飛び出していい。レザー仕上げの壁は周囲だけ糊をつけた袋張り、材料も色もテレビも含めて部屋のインテリアポイントになつていく。寝ながらの視線を考えると、通常より高くセットされ、気持ちよさそうだ。

ムシアター代わりに大画面で、くつろいで見るのに適しているというのだ。そういえば、居間のソファで寝をべってテレビを見ていたり、クッションを枕に床に寝ながら見ているという人が案外多い。だから、いやなことではないが、一度やったらやめられないようだ。一家に2台のテレビが当たり前になつた現在、ドラマや映画は大型テレビで、ニュースや料理番組などは小型テレビでと、使い分けも大事だろう。ではどちらに大型を置くか？

寝室の用途は多様化しているが、テレビ鑑賞もその